

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 22 日 (2021.4.22)

【公開番号】特開 2021-37401 (P2021-37401A)

【公開日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)

【年通号数】公開・登録公報 2021-013

【出願番号】特願 2020-204871 (P2020-204871)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 6 A

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 2 日 (2021.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技盤の正面に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、前記遊技領域を流下する遊技球が入球可能であって、当該入球に基づいて所定の抽選を実行する始動入球手段と、前記所定の抽選の結果に基づいて、遊技者にとって有利な特定制御状態に遊技状態を移行可能な遊技状態移行手段とを備える遊技機であって、

前記遊技領域を流下する遊技球を入球可能な開放状態と、前記遊技領域を流下する遊技球を入球不能な閉鎖状態とを有し、遊技球の入球に基づいて開放状態から閉鎖状態へと移行する反転入球手段と、

前記始動入球手段への遊技球の入球に基づく所定の抽選の結果に基づいて、前記遊技領域を流下する遊技球を一時的に入球可能とする可変入球手段とを備え、

前記可変入球手段は、

遊技球の入球に基づいて前記反転入球手段を閉鎖状態から開放状態へと移行不能な第 1 の入球手段と、

遊技球の入球に基づいて前記反転入球手段を閉鎖状態から開放状態へと移行可能な第 2 の入球手段とを備え、

前記特定制御状態の遊技は、前記反転入球手段、前記第 1 の入球手段、および前記第 2 の入球手段のいずれかへの遊技球の入球に基づいて開始されることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、遊技盤の正面に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、遊技領域を流下する遊技球が入球可能であって、この入球に基づいて所定の抽選を実行する始動入球手段と、所定の抽選の結果に基づいて、遊技者にとって有利な特定制御状態に遊技状態を移行可能な遊技状態移行手段とを備える遊技機であって、遊技領域を流下する遊技球を入球可能な開放状態と、遊技領域を流下する遊技球を入球不能な閉鎖

状態とを有し、遊技球の入球に基づいて開放状態から閉鎖状態へと移行する反転入球手段と、始動入球手段への遊技球の入球に基づく所定の抽選の結果に基づいて、遊技領域を流下する遊技球を一時的に入球可能とする可変入球手段とを備え、可変入球手段は、遊技球の入球に基づいて反転入球手段を閉鎖状態から開放状態へと移行不能な第１の入球手段と、遊技球の入球に基づいて反転入球手段を閉鎖状態から開放状態へと移行可能な第２の入球手段とを備え、特定制御状態の遊技は、反転入球手段、第１の入球手段、および第２の入球手段のいずれかへの遊技球の入球に基づいて開始されることを特徴とする。